



穂中便り

学校教育目標：知育・体育・徳育・協力
令和5年度 第3号 令和5年5月24日 むかわ町立穂別中学校

穂別中学校
ホームページ
QRコード



“学習する力”の向上を目指して

校長 三品 秀行

いよいよ、今週末に令和5年度の体育大会の開催を予定しています。今年度は、4年ぶりに制限のない中での開催となります。しかしながら、先週から新型コロナウイルス感染症を始め体調不良の生徒が多くなり、第2学年においては学級閉鎖をしておりました。その中で、十分な準備をして取組を進めることができたかどうか不安な面がありますが、まずは開催できることを心から喜んでいるところです。保護者をはじめ、地域住民の皆様、関係者の皆様方には、これまで様々な面で御理解・御支援・御協力を賜りますことに対しまして、心からお礼申し上げますとともに、今年度は生徒たちの活躍する姿を多くの方に御覧いただけるのではないかと考えています。ぜひ、本校に足を運んでいただきたいと思っております。

なお、御来校いただきました皆様におかれましては、観戦時の記名・手指消毒、検温などを実施しませんが、各自で予防対策をしていただくと幸いです。

さて、話は変わりますが、4月18日（火）を本検査日として第3学年生徒を対象に、今年度の全国学力・学習状況調査が実施されました。今年度は3年ぶりに英語を加えた3教科での実施でした。本校独自で採点をして概算値としては把握していますが、全国や全道と比較してみると、いずれの教科も決して高くはない状況がここ数年続いています。このことは、「教育の機会均等」や、本調査の目的にある「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点」から考えると、私たち教員の授業力・指導力を改めて問いただす資料とすることができました。確定値は夏休み明けに発表されますが、本校としては、自校での採点結果に基づき、全ての教科・領域で子どもたちが抱える学力の向上に係る課題の解決に向けて、研修を積み重ねて取り組んでいきます。特に、今年度も全学年の数学科と英語科では複数教員での指導体制を確立して

いるとともに、小学校と連携した「穂中学力向上プロジェクト」と題して焦点化した取組を実施していきます。

しかしながら、本校では学力は机上の勉強だけで身に付くものではないと考えています。そのため、今週末に控えた体育大会に加え、1学期中には全学年の保健体育の授業の中で「新体力テスト」も実施していきます。さらには、学級担任を中心に行う道徳科の授業を中心として全ての教育活動で行う道徳教育の充実にも取り組んでいます。本校では学校教育法で求める“全人教育”を全ての教育活動で実施し、生徒たちが将来役に立つ“学習する力”（特に「自己調整力」）を育成していきたいと考えていますので、保護者の皆様方におかれましては、体育大会のみならず本校の取組の趣旨を御理解いただき、御家庭ででき得る最大限の御支援を賜りますことを期待しています。よろしくお願いいたします。

穂中学力向上プロジェクト 2023 VOL.1

穂別中の現状と課題

- (R4 全国学力学習状況調査より) 国語の「読むこと」の領域の学力が低い。
- (R4) 理科・数学において、筋道を立てて考え、記述する問題の正答率が低い。
- (R4 CRTより) 国語の「考えを記述・指定の分量で書く」の内容が低い。
- (R4) 数学の「式と計算」の「多項式の計算」の内容がとて低。

※全国の平均と比べて

令和5年度最重点事項
「弱点克服に向けた学習の自己調整」

学校の具体的な取組

<p>「書く」に重点</p> <p>全ての教科の授業で問題をよく読み、文章を記述する機会を多く設定する。</p> <p>例・課題シートでの記入 ・単位や後時間のまとめの工夫</p>	<p>苦手克服の徹底</p> <p>ICT等の結果からわかる苦手分野を重点的に家庭学習で取り組む。</p> <p>授業での教科で難関シートを交換し、自己の学習を振り返る。</p> <p>自主学習プログラムを連携し、自分で学習を計画的に進める。</p>	<p>ICTの活用</p> <p>タブレットを日々の授業と家庭学習を結びツールとして活用し、学習の自己調整を図る。</p>
---	--	--

【↑ 校内に貼付しているポスター】

PTA委員総会 ～5月18日(木) 19:00～19:50



5月18日(木)に令和5年度のPTA委員総会を開催しました。この日は全体での説明の後、学年部、生活部、研修部、厚生部の4つの部会に分かれ、それぞれの部会の年間活動計画について話し合っていました。

話し合いの結果、学年部は親子レクと学校祭フリーマーケットの開催、研修部は家庭教育学級の開催、厚生部は学校祭当日の昼食の販売とPTA送別会の開催、生活部は登校指導と流送まつりの巡視を計画しました。

参加していただいた15名の保護者の皆様、遅くまで活動していただきありがとうございました。

<今月の食指導>

今月は5月22日(月)に「スポーツと栄養」というテーマで実施しました。成長期は大人よりもたくさん食べる必要があり、1日3食で足りない場合の補食にはお菓子ではなく、おにぎりやカステラ、バナナ等が適していることや、スポーツの試合の前日には消化しやすい食事が望ましいことなどを学習しました。生徒たちは、給食の人気メニューとなっている「開拓井」を食べながら、藤井先生のお話を真剣に聞いていました。



2023 Arimori Cup マラソン大会

5月21日(日)に4年ぶりに開催されました。本校の太田小百合さん、瀧川蓮斗君、小林璃久君の3名が大会子ども実行委員として活躍しました。第2学年の学年閉鎖等の影響があり、ランナーとして参加を予定していた生徒が参加できなくなるなどのことがありましたが、菅原史織さん、小林璃久君、本校の教員4名、ALTのニコラス先生が出演し、大会を盛り上げました。



スクールカウンセラーの御紹介

先日、北海道教育委員会からむかわ町穂別地区のスクールカウンセラーとして札幌市在住の宇野扶美(うの はすみ)先生が配置されましたので紹介します。今年度、宇野先生は合計20回来校する予定です。専門的な見地から、生徒の心のケア及び保護者への助言等に当たっていただきます。



～以下、宇野先生の自己紹介～

初めまして。スクールカウンセラーの宇野と申します。今年度から穂別中学校で月に1～2回勤務します。趣味は旅行です。飲食店巡りも好きなので、札幌から穂別に向かう道中でおすすめの場所があれば教えていただけたら嬉しいです。

「カウンセリング」と聞くと、敷居が高いと思われていたり、何を話せばよいのか迷う方もいますが、何気ない話が悩みや問題の解決につながることもあります。カウンセラーの視点から何かお力になれば嬉しいです。どうぞよろしくお祈りします。

夢叶輪公営塾を活用しましょう。

むかわ町では、町内の中学生と高校生に対する学習の支援を目的として、令和4年5月から水曜日の放課後の時間を活用し、穂別中学校を会場とした「夢叶輪公営塾(むかわこうえいじゅく)」を開設しています。本校では水曜日を部活動の休養日としていることから、水曜日に「夢叶輪公営塾」を活用し、学力や学習意欲の向上につなげることができます。

この度、担当者(講師)の重綱蒼太(しげつな そうた)氏からメッセージをいただきましたので紹介します。



～以下、重綱氏から～

こんにちは！穂別地区の公営塾を担当する重綱と申します。私はこの4月から担当していますが、活用している生徒は楽しそうです。公営塾で学習する際は、メリハリをつけ、自分のリズムで学習することを大切にしてほしいと思います。学習の合間には、アクティビティ等の遊びを交え、楽しく学ぶための工夫もしたいと思います。

まだ、活用したことがない皆さんは、一度学習しに来てみませんか？いつでもウェルカムです！

<保護者の皆様へ>

27日(土)の体育大会は、**順延の場合のみ**朝6時15分までにマチコミメールを使って配信します。